

(5面より続く)

獲した。ほだ木が何者かに食われてしまうので、保護のためにネットをしていた処、そのネットにかかったのだ。

(上)アカゲラ キッツキの仲間



(下)アカゲラにつつかれた椎茸

絡まったネットを優しくほぐしてアカゲラを放鳥した。

椎茸の出がよく喜んでいたので、ほだ木の先端部分を喰われていたが、今まで、何者か分からず、猪？鹿？その正体がやっと分かった。まさか鳥とは、ほだ木の中の虫を狙って来ていたのだ。まさにあけてびっくり、玉手箱。これは李さん達にとっても日本での貴重な体験になったに違いない。出前カレーの後はその種を播いた。

(カレーをよそう石山さんとそのカレー)



石山さんのカレーは、ベジタブルカレーやチキンカレーと種類も豊富で、チキン嫌いの人も完食するほど、美味、しかもヘルシーで今後の里山倶楽部の活動の楽しみの一つに加えられる。



丁寧に筋を画き、心を込めて

春蕎麦に期待を込めて、今年は2箇所の畑に種を播きました。

3月は忙しい里山倶楽部でした。光陽の里に大豆を播くことを検討している。(里山倶楽部 後藤記)

十五年の地道な活動を重ねた

エコロジーライフ研究会

2月13日(土) 10時30分から掛川市生涯学習センターでエコロジーライフ研究会15周年記念誌発行祝賀会に祝賀会が催され花の村から松井さんと藤本が参加してきました。

当日は榛村純一氏や静岡大学名誉教授中井弘和氏多様な来賓もあり賑々しい祝賀会になりました。

花の村とほぼ同じ頃立ち上げた組織でエコライフ会報の発行や環境保全。有機農法に関する技術研



とても食べきれず、持ち帰りの容器に溢れるほど

究・親子エコ農業体験教室等多方面にわたる活動を展開してきました。

懇親会には、エコロジーの会員の心を込めたおもてなし料理に舌鼓を打ちましたが、そのおいしさは格別でした。

思いは花の村と共通するものがあり今後も協調して行きたいと考えております。(藤本記)

マダニにご注意!

最近、雑木林やイノシシの巣であった竹林で作業中、マダニにかまれるケースが出てきました。作業に入る前には虫除けスプレー・長袖の着衣・首にタオルを巻く等準備してかかってください。万一マダニに噛まれた時には、自分では取らずに、恥を忍んでも女医さんの診察を受けてください。

学園花の村

